

予算決算審査委員会 厚生文教分科会報告書

平成28年3月7日

備前市議会議長 田 口 健 作 殿

厚生文教分科会
主査 鵜 川 晃 匠

平成28年3月7日に分科会を開催し、次の議案を審査したので議事録を添えて報告する。

記

案 件	備 考
議案第50号 平成27年度備前市一般会計補正予算(第8号)中、 厚生文教分科会所管部分のうち、市民生活部・保健福祉部外関係	—
議案第1号 平成28年度備前市一般会計予算中、 厚生文教分科会所管部分のうち、市民生活部・保健福祉部外関係	—

《 分科会記録目次 》

招集日時・出席委員等	1
開会	2
議案第50号の審査	2
議案第1号の審査	5
閉会	26

予算決算審査委員会 厚生文教分科会記録

招集日時	平成28年3月7日（月）	厚生文教委員会休憩中		
開議・閉議	午前11時37分	開会　～	午後2時54分	閉会
場所・形態	委員会室A・B	会期中(第1回定例会)の開催		
出席委員	主査	鵜川晃匠	副主査	星野和也
	委員	橋本逸夫		津島　誠
		守井秀龍		立川　茂
		山本　成		森本洋子
欠席委員	なし			
遅参委員	なし			
早退委員	なし			
列席者等	議長	田口健作		
	参考人	なし		
説明員	市民生活部長	藤原弘章	市民窓口課長	金藤康樹
	税務課長	岡正千丈	市民協働課長	眞野なぎさ
	兼 収納推進課長	田原義大	環境課長	野道徹也
	文化スポーツ課長	坂本基道		
	公共交通課長	大西武志	保健課長	山本光男
	保健福祉部長	高見元子	社会福祉課長	柴垣桂介
	兼 福祉事務所長	今脇誠司		
	介護福祉課長	森脇　博	日生病院事務長	植田明彦
	兼 医療福祉連携課長	万波文雄		
	子育て支援課長	星尾靖行	吉永総合支所長	高山豊彰
	兼 こども支援課長	尾川直行	川崎輝通	石原和人
傍聴者	議員	山陽新聞		
	報道関係	なし		
	一般傍聴			
審査記録	次のとおり			

午前 11 時 37 分 開会

○鵜川主査 ただいまの御出席は 8 名です。定足数に達しておりますので、これより予算決算審査委員会厚生文教分科会を開会いたします。

本日の分科会は、議案第 50 号平成 27 年度備前市一般会計補正予算（第 8 号）及び議案第 1 号平成 28 年度備前市一般会計予算のうち、市民生活部、保健福祉部関係の審査を行います。

***** 議案第50号の審査 *****

それでは、直ちに議案第 50 号平成 27 年度備前市一般会計補正予算（第 8 号）中、本分科会所管部分の審査を行います。

補正予算書、あわせて細部説明書をごらんください。

まず、歳入から行います。

補正予算書 12、13 ページをお開きください。

1 款市税、1 項市民税、2 項固定資産税で御質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、16 ページ、13 款分担金及び負担金、2 項負担金、1 目民生費負担金で御質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、14 款使用料及び手数料、1 項使用料、1 目総務使用料から 3 目衛生使用料までと 18、19 ページ、9 目教育使用料、2 項手数料、3 目衛生手数料で御質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、15 款国庫支出金、1 項国庫負担金、2 目民生費国庫負担金、あわせて 20 ページ、2 項国庫補助金、1 目総務費国庫補助金から 3 目衛生費国庫補助金まで御質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、22、23 ページ、16 款県支出金、1 項県負担金、2 目民生費県負担金、あわせて 24 ページ、2 項県補助金、1 目総務費県補助金から 3 目衛生費県補助金まで御質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、28、29 ページ、17 款財産収入、1 項財産運用収入、あわせて 30、31 ページ、2 項財産売払収入、あわせて 18 款寄附金、1 項寄附金、3 目民生費寄附金まで、御質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、32、33 ページの 21 款諸収入、1 項延滞金加算金及び過料、あわせて 3 項貸付金元利収入、あわせて 21 款諸収入、5 項雑入、5 目雑入、7 節、13 節、14 節、19 節、31 節、32 節、33 節まで御質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、歳出に移ります。

40ページをお開きください。

2款総務費、1項総務管理費、11目地域振興費で御質疑ございませんか。

○**星野副主査** 自治振興費の地域おこし協力隊関連経費を補助金制度に移行したと細部説明にあるんですが、補助金制度に組み替える理由は何なんでしょうか。

○**眞野市民協働課長** 平成27年度当初時点では、この活動経費につきまして隊の請求に基づき、その都度市が費目ごと、例えば消耗品でありますとか、備品購入費でありますとか、旅費でありますとか、市の予算から支払っていたものでございますが、御存じのとおり隊が大変ふえてまいりましたので、それでは大変手数がかかるということでございまして、7月から住宅費用以外の活動経費につきまして、隊からの交付申請をしてもらうという補助金方式に変更させていただいたものでございます。

○**星野副主査** あと、18人を見込んでいるとあるんですけど、これは年度末までに18人になるということによろしいのでしょうか。

○**眞野市民協働課長** 見込んでおりましたのは18人でございましたが、何にせよ人と人との関係でございまして、もう内定は大体出ているんですが、相手の方の今の仕事の都合でありますとか、引っ越しの都合でありますとかで3月中にちょっと入れないのではないかと感じておりますが、今現在では3月1日に1人増員しましたので、10名となっております。

○**鵜川主査** ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようですので、次に42、43ページ、12目自治振興費で御質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、44、45ページ、14目国際交流推進費で御質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、2項徴税費で御質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、46、47ページ、3項戸籍住民基本台帳費で御質疑ございませんか。

○**立川委員** 19節の負担金補助及び交付金、個人番号カード等関連交付金624万円について教えてください。

○**金藤市民窓口課長** マイナンバーカードの作成等の業務を地方公共団体情報システム機構というところに委任をしております。この予算については、先ほど歳入でもございましたが、国からの補助がございまして、今回国が213億円の補正予算を行っております。それに伴いまして、市のほうでも人口割で補正予算対応をするよう上げさせていただいております。

○**鵜川主査** ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、4項選挙費で御質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、48、49ページ、3款民生費、1項社会福祉費で御質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、52、53ページ、2項老人福祉費で御質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようですから、次に行きます。

次に、3項児童福祉費で御質疑ございませんか。

○星野副主査 片上保育園の解体費用の増額719万円が上がっていますが、工事単価が当初の見込みを上回ったと書いてあります。これは何か特別な事情があったんですか。

○今脇子育て支援課長 当初予算に計上する際、直近の解体単価を参考に計上したわけなんですけども、実態として私どもがちょっと勉強不足というところもあったんですけども、構造が違ったりかなり金額に差が出たということで、昨今の解体費用等がかなり高騰しております、ちょっと足りないということで私どもの職員でも二、三カ月かけて片づけをしたんですけども、まだまだ足りないということでやむなく補正予算を上げさせていただいたというところなんです。

○鵜川主査 ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、56、57ページ、4項生活保護費で御質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、4項衛生費、1項保健衛生費、1目保健衛生総務費から4目公害対策費まで御質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、58、59ページ、2項清掃費で御質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、76ページをお開きください。

10款教育費、5項幼稚園費で御質疑ございませんか。76ページです。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、80ページをお開きください。

7項保健体育費、1目保健体育総務費で御質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、82、83ページ、13款諸支出金、2項基金費、1目基金費で御質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、7ページをお開きください。

第2表繰越明許費補正、2款総務費、3款民生費、4款衛生費で御質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようですので、歳入歳出、議案全体で御質疑漏れはございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようですので、議案第50号平成27年度備前市一般会計補正予算（第8号）の市民生活部保健福祉部関係についての質疑を終結してよろしいか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

以上で議案第50号平成27年度備前市一般会計補正予算（第8号）についての市民生活部、保健福祉部関係の審査を終了いたします。

ここで暫時休憩をいたします。

午前 11時50分 休憩

午後 1時00分 再開

○**鵜川主査** 休憩前に引き続き分科会を再開いたします。

***** 議案第1号の審査 *****

議案第1号平成28年度備前市一般会計予算のうち、市民生活部、保健福祉部関係の審査を行います。

予算書、あわせて細部説明書並びに参考資料をごらんください。

まず、歳入から行います。

予算書14ページをお開きください。

1款市税、1項市民税、2項固定資産税、3項軽自動車税、4項市たばこ税、次のページの5項鉦産税、6項特別土地保有税、7項都市計画税で御質疑ございませんか。

○**橋本委員** 14ページの市民税なんですけれども、個人市民税が前年対比で減額、540万円ほど減額されております。にもかかわらず、法人のほうはかなり強気の見方で前年対比で1億円ほどの増加を見込んでおるとこのことのようにございます。これは、このように推移をすることで目算を立てられておるのかどうか。後で歳入欠陥にならんのかどうかお尋ねします。

○**岡正税務課長** 市民税については、まず個人、これについては例年の所得割及び均等割の納税義務者数の減少、そういったこととあわせて総所得金額の減額が認められるので、前年度より500万円ほど減少となっております。

一方で、法人市民税については、これは市内の重立った主要法人35社程度だったと思いますが、そういったところへ調査を行っています。その結果をもとに試算をしているわけなんです。製造業、特に材料費とか燃料費等の一時高騰がありましたので、そういった影響で減収となっている企業もあれば、増収となっている部分もあります。そういった中で、今回1億円から伸びている要因としましては、その中の金融業1社、これが有価証券の取引による配当増というこ

とで、これについてはちょっと大きな配当、約9,500万円ほどあるということで、私も疑問に思ったので再度確認をしましたが間違いないということです。ただ、これも未確定部分がありますので、そういった調査結果からは推計はできたんですが、あくまでこれが本確定となるかどうかというのは注視した上で、場合によっては補正対応というような形で考えたいと思っております。

○**鶴川主査** ほかにございませんか。

○**立川委員** 15ページ、固定資産税。これも現年分を見てみますと、増額になっているんですが、この要因を教えてください。

○**岡正税務課長** 固定資産税については約1,900万円の増額になっていますが、これについては設備投資等に係る償却資産、それから太陽光発電等に係る、これも同じく償却資産なんですが、そういったものが増加するという見込みで増額としております。

○**星野副主査** その下の軽自動車税の現年分ですが、前年度より約2,100万円増額になっていますが、これは税制改正で1万800円に変更したことが理由なのか、そのほかに要因があるのかお教えてください。

○**岡正税務課長** これにつきましては、主な要因としては登録台数の増加ということも見込んでおります。28年度は1万9,628台ほどの登録と、それから税改正に伴う重課税、それとか新税率の影響による見込みを含んでおります。

○**鶴川主査** ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に22、23ページ、13款分担金及び負担金、2項負担金、1目民生費負担金、5目衛生費負担金で御質疑ございませんか。

○**立川委員** 民生費負担金で4節の保育園費の負担金4,066万6,000円、同じく、滞納繰越分も入れてですけども、これが減額になっているんじゃないかと思うんですが、その理由を教えてください。

それから、滞納繰越分の145万5,000円、これはどう取り扱われるのか。あわせてお知らせいただきたい。

○**今脇子育て支援課長** お手元の資料も見ていただきながらということでお話ししたいと思いません。

まず、公立保育園の保育料、現年についてなんですけども、平成26年度の実績が9,262万7,000円でした。平成27年の当初予算で7,735万2,000円ということで、多分この差を言われているんだろうと思いますけども、今回の当初予算で4,066万6,000円ということで、先ほど8号補正がございまして、そのときに減額をしております。27年度の見込みとして5,593万6,000円で補正を上げさせていただいております。ということで、当初予算からの減収を3,669万1,000円で見ているということで、4、5歳

児の無料化に伴っての当初予算での数字と補正後の数字で3,669万1,000円が上がってきているということになります。

この理由なんでございますけども、4、5歳児無料化を反映した予算措置をしたんですけども、11時間保育、保育標準時間というのがございます。それから8時間保育、保育短時間というのがございますけども、保育料の違いがありまして、そのあたりの見込みがうまく立てられてなくて、実績見込みから減になったということになっております。その8号補正後の5,593万6,000円からこの28年度の当初予算では4,066万6,000円になっておりますけども、これは1、3歳児もさらに加わって8号から比較しますと1,270万円ぐらいが減る形になっております。大体その人数を当初予算では565人ぐらいで見ておりますが、先ほどの表で2月末現在の2号、3号の認定のほうですけども、見ていただきますと保育園のほうで558人ということで近い数字にはなっております。

あと、滞納繰越分になりますけども、これにつきましては6月と10月と2月に児童手当の支給がございまして、こちらからの相殺をということで予定いたしております。

○立川委員 繰越滞納分はきっちり取られるということでもいいわけですか。もう無料化になったからいいよということではなく。

○今脇子育て支援課長 これにつきましては、法の施行時期に合わせて、滞納分についてはいただくということで予定しております。

○鵜川主査 ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に14款使用料及び手数料、1項使用料、1目総務使用料、2目民生使用料、次のページの3目衛生使用料、9目教育使用料で御質疑ございませんか。

○橋本委員 23ページ、市営バス使用料1,200万円が計上されてございます。先ほどの8号補正では、半年分、市営バスの使用料が300万円余り減額補正をされました。この市営バス使用料の1,200万円、これ1年間を通じてなんですけれども、今回3路線、1路線は無償で運ぶということのようでございますが、あとの2路線は新規にまた増設をするというようなことで、この市営バスの路線ごとの売上予測、徴収する運賃予測は、恐らく執行部のほうで資料を持たれておると思うんですが、お尋ねをします。

○坂本公共交通課長 事前にお配りしておる資料は、10月以降の実績に基づいた使用料を計上しておりまして、補正予算でも300万円を上げとったのは、年間700万円ぐらいになるということで想定をしておりました。そういうことで、本来ですと1,400万円ぐらいを上げたら通常の分になるんですけれども、年々減少傾向にありますんで、少し消極的なんですけども、抑えた予算計上しております。

それと、後ほど述べようと思ったんですけども、タクシーチケットの関係で要件緩和を考えてございまして、それに対する影響もあって余り過大なものは上げられないなということで抑えぎ

みに計上させていただいております。

○橋本委員 この間から市長が言われる新規路線、3路線を新規に運行すると。1路線は無償ということなんですが、あとの2路線は有償でいかれるんでしょうが、その売上増というのはどこにどう反映されとんでしょうか。

○坂本公共交通課長 実は、全体的な見方をしております、個々には計上しておりません。大ざっぱですけれども、5%ぐらいの増加を見込んだというようなことになっております。

○橋本委員 きょうの資料なんですけれども、これは路線ごとにどれぐらいの売り上げがありそうだという予測に基づいてやっておられるんでしょう。ということになると、新規の路線も2つの路線については、大体どれぐらいの乗客が見込めて、どれぐらいの運賃収入があるというようなことは、当然予測を立てられるべきだと思うんですが。

○坂本公共交通課長 理論上は、使用する車両によって出るんですけれども、やはり予測が難しいということで上げておりません。申しわけないです。

○橋本委員 住民サービスという名のもとにどんどんこれが展開されていくということになると大変危険じゃないかなというのが、もうそれでなくっても年間でこの路線バスにかかる備前市の負担は相当なものになってきております。それを事業予測も余り立てずにどんどん路線をふやしたり増便したりというようなことは、私は非常に危険じゃないかなと。逆に、予測よりも売り上げが少なかったら減便したりあるいは路線によっては、もうここはほとんど乗りよらんから廃止しますよというのが常なんですよね。それがまるで逆の方向に進んでいる。そこら辺については、執行部のほうで余り議論なさいませんか。

○藤原市民生活部長 私も委員の言われるとおりだと思います。私も去年10月からですんで、余りおこがましいことは言えないんですけれども、既存路線をそのまま引き継いであります。それから、今度3路線をとということではありますが、公共交通会議とか、それから一番大事なことは市民の皆さんの意見を聞いたり、どうするのが一番いいか、それから今言われたように路線のスクラップ・アンド・ビルドをしていく場合は、ただ減らすんじゃないにどういう時間帯が一番大切なんかな、よりよくなって、より減便をしても影響がないなというようなところを今担当課でも研究しておりますので、そこらあたり現存路線をどうしていくかということとあわせてこの3路線を、1つは無料ですけれども、2路線をふやしていくか。それで、南北に相乗効果を出すように、または日生温水プールの利便性を残しながら、それをまたふやしていった検証していくというふうな形、あとはタクシーチケットの話も出ましたけれども、まずうちの市営バスにして動脈の路線を今あるという中で、ほんなら一番必要なのはどこかということで、あとはドア・ツー・ドアが問題になってきますんで、そこらあたりをどうやって補完していくかということをお知らせしながら将来的な公共交通を考えていくというふうな形、今委員さんもそういうことを言われるんだと思いますけど、私もそのように考えております。

○橋本委員 本来なら、そういうことを精査して、例えば需要が高いところは増便もするけれど

も、利用率が極端に低いところはもう減便ないし廃止も含めて、そういったもろもろのことを想定して予算に、交通会議にもかけにやならんですけども、こうしますということが決まって、予算要求をするべきであって、私は何かプラス方向ばかりが先に先行して、マイナス方向が全然議論されよらんところにちょっと危惧をしとんですよね。ですから、本当に利用率の低いところはもう減便なり廃止をするんだということをもっと声高にやっていただいて、利用率の低いところは、もう廃止というような英断も必要かと思うんで、ぜひそこら辺をよろしく願いをいたします。

○藤原市民生活部長 わかりました。

実際、地元との話も徐々にはやっておりますんで、そこらあたりはそういう方向で進めていきたいと思います。

○鶴川主査 ほかに。

○立川委員 普通そういった路線動向というときのやり方です。先ほどおっしゃいました地域の要望、それからその路線についてのマーケティング、それがあって予算要求をすると私は理解しとんですが、どうもお話を聞いていますと、これやということでおろされてきた。ですから、先ほど課長の答弁も、大変失礼な言い方ですけど、井でしかお答えができないと。

その辺をお聞きしときたいんですが、本当に公共交通課が地元の要望を聞かれて、マーケティングを調査されて、この路線でいいんだというふうな形のやり方をされているのか。それとも、さっき言うたように、ある日突然落下傘でおりてきたという形の肉づけをされているのか。その辺、よかったら教えてください。

○坂本公共交通課長 既存の8路線につきましては、ある程度住民ニーズを生かしたような形で見直しをしております。これも細かい点が多いので、なかなか1つずつは説明できないんですけど、日生線、三石線はそれぞれ減便したり、先ほど部長が申しましたスクラップ・アンド・ビルドというような形をとりながらやっています。マーケティングにつきましても、既存路線の三国東西線であるとか和意谷線は地元へおろして話をしたりといったやり方を行っております。

今回の新規路線の南北のぞみ線につきましては、平成27年3月に交通計画を見直した際に実際に計画しておりました路線なんで、それを今回市営バスになったということで新たに実施しようというものでございます。

○立川委員 答えがいただけなかったんですけど、減便に対しては調査したから減便するよ、新規路線についてはわからんけど新設するよというふうに聞こえるんですが、その解釈でよろしいんでしょうか。

○藤原市民生活部長 新規路線についてはということですが、御存じのとおり市営バスとなって、前の路線はデータもあるんですけども、市営バスとなってからはまだうちの市営バスとしての実績の蓄積というのは少ないと思います。しかし、今課長が申しあげましたように、路線の案というのは実はまだまだたくさんあったんですけども、南北を通して山陽道と、それから赤

穂線を結ぶ、そして道の駅のほうへ進み、それから東鶴山のほうへ結んでいく。それから、横の日生温水プール、市がいただきましてこれからも経営努力をしていかなきゃならんというような中で寄与する路線と、それから長船のほうの観光客をこちらに呼んで、備前焼の振興と相乗効果を出すというようなところで、全線の中ではこの3つは精査といいますか、やっぺいこうというような案を出したということで御理解をいただきたいと思います。

○立川委員 大変御苦勞はわかるんですけども、私が何を言いたいかというのは、もうちょっと時間をかけて、というのは今走っている路線もあるわけでしょう、宇野バスさんにしろ。そういったところの調整もあるでしょうし、もう少ししっかり時間をかけて調査研究の上で路線をというなら普通の考え方だと思うんですが、それができない理由をお尋ねしたんで、お返事難しいでしょうけど、その辺ちゃんと考えて、ひとつ納得いくような方法を考えてください。よろしくお願ひします。答弁は結構です。

○鵜川主査 ほかに。

○星野副主査 歳出で聞こうと置いていたんですが、先ほど既存路線の減便も考えてるという話だったんですが、ダイヤ改正はいつごろを予定してるんでしょうか。

○坂本公共交通課長 3月9日の交通会議を経まして、それから1カ月後という予定でございます。4月11日ごろになろうかと思ひます。

○鵜川主査 ほかに。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

では、次に26ページから29ページ、2項手数料、1目総務手数料、3目衛生手数料、9目教育手数料で御質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、28、29ページ、15款国庫支出金、1項国庫負担金、2目民生費国庫負担金、3目衛生費国庫負担金で御質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、28ページから33ページ、2項国庫補助金、1目総務費国庫補助金、2目民生費国庫補助金、3目衛生費国庫補助金で御質疑ございませんか。

○立川委員 30ページ、衛生費国庫補助金8,409万6,000円ですね。昨年と比べたら1億7,467万円、主な原因、休廃止鉱山とか二酸化炭素とかありますが、何が大きく減少されたのか教えてください。

○野道環境課長 主なものといいますのが、衛生センター、汚泥を再生するセンター、こちらの国庫補助金で循環型社会形成推進交付金というのがございます。こちらが27年度に1億9,900万円ございました。こちらのほうが工事の完了に伴いまして終了したので減少しております。もう一つの休廃止鉱山鉱害防止事業補助金のほうは、100万円ほど若干ふえる予定にはなっております。

○**鵜川主査** ほかに。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

32ページから35ページ、3項国庫委託金、1目総務費委託金で御質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、34、35ページ、16款県支出金、1項県負担金、2目民生費県負担金、3目衛生費県負担金、あわせて総務費県負担金廃目で御質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、36ページから39ページ、2項県補助金、1目総務費県補助金、2目民生費県補助金、3目衛生費県補助金で御質疑ございませんか。

○**橋本委員** 37ページの児童福祉施設費補助金で放課後児童クラブ事業費補助金、これが県からの補助金なのですが、平成27年度は1,900万円ほど、ざっと2,000万円ほどあったのが新年度は220万円ほどということで大幅に減額になつとんですけど、理由についてお尋ねをいたします。

○**今脇子育て支援課長** この補助金につきましては、本体のほうはもう子ども・子育て支援交付金に移行となりまして、ここ単県分の県放課後児童クラブの障害児受け入れサポート事業のみになっております。ですから、本体事業のほうは国庫のほうに入ってきているということによりお願いいたします。

○**鵜川主査** ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、40ページから43ページ、3項県委託金、1目総務費県委託金、2目民生費県委託金で御質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、42ページから45ページ、17款財産収入、1項財産運用収入、1目財産貸付収入、2目利子及び配当金まで御質疑ございませんか。この節については、説明別紙をごらんください。

よろしいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に44、45ページ、1項財産売払収入、2目物品売払収入で御質疑ございませんか。この節についても別紙をごらんください。

○**守井委員** 一般廃棄物売払収入が昨年に比べて130万円減額予定にしておりますが、原因は。

○**野道環境課長** 28年度におきましては、今年度この見込みを勘案しております。まず、スチール単価のほうですが、若干下がりみということで、かつ収集量も減ってきておりまして、そういうものも勘案しまして若干下げております。アルミのほうの単価は、若干上昇しているような

んですけど、量のほうが若干少なくなっているのかなというのが、現時点での実績でございます。ちょっと少な目に積算して計上させていただいております。

○立川委員 その金額っていうのは入札なんですか。

○野道環境課長 買い取っていただける物品ごとの単価を入札しまして、一番高くとっていただけたところに1年間お願いするというような形にしております。

○鵜川主査 ほかに。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、46、47ページ、19款繰入金、2項基金繰入金で御質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、48ページから51ページ、21款諸収入、1項延滞金、3項貸付金元利収入、1目住宅新築資金等貸付金償還金、3目生業資金貸付金元利収入、5目災害援護資金貸付金元利収入、次のページの9目支援資金貸付金元利収入までで御質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、50ページから55ページの5項雑入で御質疑ございませんか。この節についても、別紙説明書をごらんください。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようですので、次に歳出に移ります。

68ページをお開きください。

2款総務費、1項総務管理費、7目支所及び出張所費で御質疑ございませんか。

この節の説明についても、別紙をごらんください。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、72ページから75ページ、2款総務費、1項総務管理費、11目地域振興費で御質疑ございませんか。

この節の説明も別紙をごらんください。

○星野副主査 片鉄沿線地域活性化対策協議会負担金、今年度は5,000円だったのが来年度は50万5,000円となっておりますが、その理由をお教えてください。

○坂本公共交通課長 この負担金なんですけれども、これは片鉄沿線バスのために負担金として27年度までは上げていた予算なんですけれども、備前市が26年7月にもう路線をやめるということで撤退した後、備前バス、日生運輸さんが3月で撤退をいたしましたので、この協議会の中ではもう路線の運営についての協議をしないということになりました。28年度では、本来の目的であります沿線地域の活性化の事業を行おうということになりまして、その記念イベントじゃないですけど、活性化イベントを行いますので、その市町村の負担金ということで50万円を上げさせていただいております。年間の会費は5,000円ということでございます。

○星野副主査 次に、その下のグループタクシー利用補助金259万2,000円ですが、この

事業の内容をお教えください。

○坂本公共交通課長 先ほど申し上げましたグループタクシーの要綱を緩和するというので、もともと70歳以上の世帯でバス停、駅などから500メートル以上離れている世帯に1枚3000円を6枚、1カ月2万1,600円のチケットを交付するというので進めておりました。28年度は、その500メートルを200メートルに緩和いたしまして、より多くの交通弱者に利用していただきたいということで今回の予算を上げさせていただいております。とりあえず、予算上は120世帯を対象に計上しております。

○星野副主査 条件の緩和だけで、グループで乗らないといけないとかという、そういうのはないですか。

○坂本公共交通課長 名称はグループタクシーになっていますけど、実際には個人で使ってもどちらでもいいということです。

○鵜川主査 ほかにございませんか。

○橋本委員 75ページの離島定期船の運航補助金です。先ほども繰越明許で1億2,000万円を投入する計画ということでお聞きしておりますが、わずか500万円しか計上されていないので、その新型船が導入されたら相当活躍をして経営状況が改善されると見込んでのわずか500万円の運航補助だろうと思うんですが、いつごろどういう形で新型船が投入されるのか、そしてそれらの設計図書類等がもうでき上がっているのであれば、ぜひ委員会にも水戸岡さんのイメージがどこまでどう出ているのか気になりますので、お教え願いたい。

○坂本公共交通課長 今回の負担金500万円につきましては、来年度が海上運送法でいいます5年に2回のエンジン検査の費用が発生するとお聞きしまして、それが400万円から600万円ぐらいかかるというようなことで、今回は昨年同様500万円の予算を計上させていただき、その様子を見てから補正予算で対応したいということで上げさせていただいております。

それから、船の建造につきましては、ことしの1月中にプロポーザルを行いまして、2月に選定委員会で造船所が決まりました。その後、まだ契約には至ってないんですけれども、仕様とデザインを調整してから実際に契約するというようにしておりますので、4月中に契約を行いまして、その水戸岡氏のデザインを施したもので実際に工事にかかるのは10月ごろで、29年3月31日が完成ということで予定しております。

図面なんですけれども、ここに用意はしておるんですが、外観等のデザインの変更がございません。そのたたき台でよろしければ提出させていただきたいと思うんですが、よろしいでしょうか。

○橋本委員 詳細なデザイン、確定前でまだこれから動きますよという条件つきで結構ですので、水戸岡さんがどういうイメージ図を描いておられるのか、大変気になりますのでぜひ資料提出を求めたいと思います。

○坂本公共交通課長 デザインの図面は用意してないんですけど。プロポーザルのときに造船所

が提案した図面でございまして、イメージ図はございます。それを調整しないと今後の最終設計にはなりませんので。

○橋本委員 まだ変更になりますよという条件で結構ですので、水戸岡さんのイメージ図を見せてほしいんですよ。どういう斬新なデザインをされとんか、見てみたいんです。これはもう一般的なもの、私らも今までずっと造船所におりましたから、見とる図面なんですよ。

○坂本公共交通課長 後ほど出させていただきます。

○鶴川主査 ほかにございませんか。

○立川委員 75ページの報償費、各種協議会委員謝礼42万3,000円が計上されているんですが、各種協議会というのはどんなもので、どういう基準で支払われているのか。わかる範囲で教えてください。

○坂本公共交通課長 この謝礼につきましては、交通会議の謝礼を予算化したものでございます。各種協議会という書き方はふさわしくないと思うんですけども、交通会議でも備前市の交通会議と、これから行います航路改善協議会というのを補助航路申請のために行いますので、その方々の謝礼を予定いたしております。

○立川委員 非常にわかりにくいんで、また後で結構ですが基準ですね。1人例えば5,000円とか、日当的なものがあれば一緒に教えてください。一覧表で下さい。

○鶴川主査 ほかに。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

74ページから77ページ、12目自治振興費、1節から19節までで御質疑ございませんか。

○立川委員 報償費、地域おこし協力隊員報奨金4,346万4,000円、その後19節で地域おこし協力隊員住宅費用補助金1,304万9,000円、その4つ下で地域おこし活動補助金3,035万2,000円、これ人数割にしたらどうなるか、どういう活動に使われるのか。それと、1人400万円ぐらいというふうに総務省からも来ているんですが、大体その辺の人数割と使用目的を教えてください。

○眞野市民協働課長 まず、報償費は、1人当たり200万円までとなっておりますので、これが年度当初4月から17名分、それから7月から4名分、10月から2名分の予算で計上させていただきます。

それから、住宅費用補助金につきましては、家賃が一月5万円以内、それから引っ越し費用が1回15万円以内ということで見込んで、さきほどの人数でございます。ただ、27年度中に既に委嘱したものについては、実費で計上させていただいておりますので、詳しい内訳は御必要でしたら、後ほど提出いたします。

活動補助金は、活動費として1人当たり200万円でございますが、住宅費用補助金を引いた残りを全て計上している次第でございます。

○立川委員 最後がよくわからなかったんですが、総務省から来る400万円から活動費の200万円を引いて、家賃補助の5万円の年間60万円、引っ越しが15万円、75万円を引いた残り135万円が活動費ということですか。

○真野市民協働課長 おおよそそうなります。

○星野副主査 75ページの報償費の記念品等110万円。今年度は9万円だったんですが、この増額理由についてお教えてください。

○真野市民協働課長 こちらは、縁結び事業の成婚記念品が1組1万円掛ける100組。それから、地域おこしの協力隊を募集に参りましたときに、東京や大阪で募集しようと思っておりました、そこへ来てくださった人への参加記念品を見込んでおります。

○星野副主査 77ページ、19節負担金補助及び交付金で区会等運営補助金、これが今年度より194万円増額になっています。その理由と振り分け方をお教えてください。

○真野市民協働課長 内訳でございますが、地区割りが75万円で14地区、世帯割が昨年度までは1世帯当たり230円でありましたのを350円に、120円増額させていただいております、350円掛ける1万6,050世帯で見込んでおります。以前から委員会等で不均衡についても指摘がございまして、事務局といたしましても自治会連絡協議会と何度も協議をさせていただいているところでございますが、総額として増額することにより不均衡の是正を図ってまいりたいと考えております。

○星野副主査 次に、その下の中山間地域生活交通確保事業補助金150万円ですが、この内容をお教えてください。

○真野市民協働課長 こちらは、交通空白地域において地域に適した交通手段の導入等を行う取り組みを支援し、中山間地域の生活交通の確保を図ることを目的とする県の補助事業でございます。車両整備事業について県が2分の1、市が2分の1を持って補助を行うという制度を利用するものでございます。

○星野副主査 地区としては、どこになるのでしょうか。

○真野市民協働課長 三国地区内の笹目を想定しております。

○鶴川主査 ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に14目国際交流推進費、9節から19節まで御質疑ございませんか。

○橋本委員 79ページの15節工事請負費、施設整備工事1,160万円が計上されております。これはどういうところを整備されるんですか。

○真野市民協働課長 八塔寺の国際交流ヴィラのカヤぶき屋根の吹きかえに係る費用でございます。

○鶴川主査 ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

じゃあ、次に78ページから81ページ、2項徴税費、1目税務総務費、あわせて2目賦課徴収費の徴税費全般で御質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、82、83ページ、3項戸籍住民基本台帳費、1目戸籍住民基本台帳費で御質疑ございませんか。

○星野副主査 13節委託料の電算システム導入委託料2,322万円。参考資料では、マイナンバーカードを用いた住民票等の証明書をコンビニで交付するシステムと記載されていますが、開始時期はいつごろを予定されているのでしょうか。

○金藤市民窓口課長 今までの状況では、スケジュール的には最短で約6カ月、半年かかるというふうにお聞きしています。ここでは半年間を上げさせていただいておりますが、状況によっては若干延びる可能性もございます。

○立川委員 関連なんですけど、コンビニだけの発行になるのでしょうか。ほかは考えていないのでしょうか。

○金藤市民窓口課長 コンビニの交付へ参加している事業の店舗を想定しておりますので、ほかのところでの交付は考えておりません。

○立川委員 じゃあ、コンビニがないところはどうするんですか。コンビニの設置委託みたいなことはしないのでしょうか。

○金藤市民窓口課長 コンビニ交付の利点でございますが、御自宅の周り、地元にもコンビニがあれば本当に便利だと思います。市役所の閉庁時間であってもコンビニで証明書等の交付が受けられる、6時30分から11時までは交付が受けられます。また、勤務地等、例えば備前市以外の市外のコンビニ、全国のコンビニで交付を受けられますので、その利点を御配慮いただけたらと思っております。

○立川委員 ちょっと意味わからなかったんですけど、コンビニがないところは、車でも何でも行けど、そういうお話になるんですか。じゃあなくて、コンビニがない地区もあると思いますので、そちらの配慮はどうされるんですかというお尋ねなんですけど。例えば、光ファイバーならどどんお金出して整備しましょうと、あるじゃないですか。そんなことはお考えの中にどうでしょうかということのお尋ねなんですけど。

○金藤市民窓口課長 例といたしましては、例えば郵便局であったり、そういうところへ委託をして行っているような例もございますので、今回のコンビニについては該当ではございませんが、今後検討していきたいと思っております。

○立川委員 私は最初にそれを聞いたかったんですけど、コンビニ以外にそういう施設はありませんかということだったんで、わかりました。

○星野副主査 関連なんですけど、28年度施政方針で市長がコンパクト行政の一環として地区公民館での証明書の交付や行政手続の相談ができる、窓口機能を備えるというふうに述べておられ

るんですが、地区公民館へこういうシステムを導入するという事は考えられてはいないんですか。担当課が違うんですか。

○金藤市民窓口課長 市内に13の地区公民館がございます。こちらで例えばそういう機器があって自動で交付が受けられれば、それは大変いいことだと思いますが、それなりに莫大な経費もかかります。ですので証明書の取り次ぎ交付、本庁からその地区公民館のほうへ証明書を送達して、そこで交付をするということを考えております。

○守井委員 市内の全部のコンビニにお願いする予定ですか。

○金藤市民窓口課長 恐らく市内には、8カ所あると思いますが、先ほど申しましたように、市外のコンビニ、全国のコンビニでこの交付は受けられることになっております。

○鶴川主査 ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、4項選挙費、1目選挙管理委員会費の選挙啓発費、4目参議院議員選挙費、5目県知事選挙費、7目市長選挙費、9目海区漁業調整委員選挙費、あわせて県議会選挙費廃目、吉井川下流土地改良区総代選挙費廃目の選挙費全般で御質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、90ページから95ページ、3款民生費、1項社会福祉費、1目社会福祉総務費、1節報酬から28節繰出金まで、社会福祉総務費全般で御質疑ございませんか。

○星野副主査 93ページの委託料でコールセンター業務委託料120万5,000円の事業内容をお教えてください。

○柴垣社会福祉課長 こちらは、来年度も引き続きあります臨時給付金の対応として、コールセンターのほうへの問い合わせを委託する業務内容でございます。

○鶴川主査 ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、3目国民年金費、4目人権啓発費、5目隣保館運営費、それぞれ全般で御質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、98ページから101ページ、2項老人福祉費、1目老人福祉総務費、2目老人福祉施設費、あわせて老人医療給付費廃目まで、老人福祉全般で御質疑ございませんか。

○星野副主査 老人福祉総務費の19節負担金補助及び交付金、シルバー人材センター運営事業補助金1,000万円で、今年度から50万円増額となっています。その理由をお教えてください。

○高見介護福祉課長 御存じのように、介護保険法等の改正によりまして、地域における資源開発等につきまして、特にシルバー人材センターには御協力いただくということで今回このように上げさせていただきました。

○星野副主査 上げたのは、どういう理由なんですか。

○高見介護福祉課長 もちろん、シルバー人材センターからの要望等もございまして、それと今回高齢者対策ということに対して、市が願う部分についての金額を見込んでということですよ。

○星野副主査 次に、移動販売サービス事業補助金、とくし丸の補助金なんですが、これは毎年継続的に150万円程度を補助していかないといけないものなんですか。

○高見介護福祉課長 これにつきましては、年々減らしていくという方向で〔後刻「過疎計画では平成32年度まで毎年150万円の事業費を予定しており、その額を徐々に減らしていきたいという思いを発言したものである」との訂正あり〕とりあえず28年度は150万円という数字を出しております。

○星野副主査 現在、品物に10%上乗せで利益を出している、10円でしたか、10%じゃなくて10円上乗せしているという話なんですけど、備前市の場合はそういうことはやっていかないんですか。

○高見介護福祉課長 このとくし丸というシステムそのものが10円上乗せということでの販売になっているので、備前市のとくし丸も岡山市内で走っているとくし丸もお肉1パックでも10円増しだし、ガム1つでも10円増しで売っているという状況ではあります。

○星野副主査 当初の予定では上乗せをするつもりはないということでスタートした事業じゃなかったですかね。僕の聞き間違いですか。

○高見介護福祉課長 上乗せしないということを使った覚えはないんですけども、ただ上乗せ分について市の収入には上がっていないということにはなっています。これは、天満屋さんと、それから施設管理公社との契約の中で決まっている分なのでということです。

○鶴川主査 ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

じゃあ、次に100ページから103ページ、3項児童福祉費、1目児童福祉総務費、1節報酬から19節負担金補助及び交付金まで御質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、102ページから103ページ、2目児童措置費、1節報酬から20節扶助費までで御質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、3目ひとり親家庭等福祉費、4節共済費から20節扶助費まで御質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、104ページから107ページ、4目保育幼稚園費、1節報酬から19節負担金補助及び交付金まで御質疑ございませんか。

○星野副主査 107ページの15節工事請負費172万円。これはどこの工事をされる予定な

んでしょうか。

○今脇子育て支援課長 これは、伊里認定こども園の職員が旧の伊里幼稚園の跡地のところへ車をとめているんですけど、一番西の端にとめているんですが、ここが荒れていてずっと困っていたということにして、ここでやっと舗装ができるように手配したというところでございます。

○鶴川主査 ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、106ページから109ページ、5目児童福祉施設費、4節共済費から19節負担金補助及び交付金、あわせて6目幼保一体型施設整備費までで御質疑ございませんか。

○星野副主査 107ページの委託料で放課後児童クラブ事業委託料、これが今年度より1,946万円増額になっていますが、その理由をお教えてください。

○今脇子育て支援課長 昨年度より伊部のつくし学級が2つに分かれているんですけども、その中で毎年事業を積み上げてといたしますのが、基本額でありましたり、それからあと加算のほうで、障害児のサポートはこれとは別にあるんですけども、障害児の加算でありますとか、開設日数、長時間開設加算、小規模クラブの加算というところでして、積み上げていってこの数字になっております。年4回の支払いの中で、最終的には実績に応じて4期目で調整をするという形でいっておりますけども、ことし主に上がっているのはそのあたり、伊部のあたりのものが上がってきているのかなというふうに思っております。あと、西鶴山、香登、伊部、それから神根のあたりの基本額が上がってきているのかなと思います。

○星野副主査 次に、その下の子育て支援拠点事業委託料、こちらも今年度より369万円増額となっていますが、その理由をお教えてください。

○今脇子育て支援課長 これにつきましては、拠点がわくわくる一むと、それからうみっこ丸、それからしずちゃん家とプレーパークということで4カ所ございます。その中で広場型が3カ所、プレーパークが屋外型なんですけども、とあとそれぞれわくわくる一む、うみっこ丸、しずちゃん家は利用者支援事業のほうを開所しております。そして、屋外型のプレーパークなんですけども子育て支援事業で一時保育も始めたいということで、こちらが123万円上がってきております。そのあたりの積み上げで事業として拡大をしてきているということで、対前年ではこういうふうにふえてきているというところで。

○鶴川主査 ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、108ページから111ページ、4項生活保護費、1目生活保護総務費、1節報酬から27節公課費まで御質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、110ページから113ページ、5項災害救助費、1目災害救助費で御質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、112ページから115ページ、4款衛生費、1項保健衛生費、1目保健衛生総務費、1節報酬から28節繰出金まで、ただし繰出金中、飲料水供給事業特別会計繰出金は除きます。御質疑ございませんか。

○橋本委員 113ページの報償費、記念品等で1,195万8,000円、これが例のびぜんポイントというんですか、それに充当するものなんですか。

○山本保健課長 先ほど委員さんの言われたとおり、健康ポイントの特典品を買わせていただく予算でございます。

○橋本委員 これ以前の所管事務調査でも申し上げたと思うんですが、我々が視察研修した由布市はかなりのことをやっておられました。それで、余り安っぽいことをしてもインパクトがないよと、もっとでっかくいきましようという提案をしたことがあるんですが、それにしちやあえらい少ないなと思えるんですけれども、これで十分だと思っておられますか。それとも、財政のほうで圧縮させられたんですか。

○山本保健課長 これにつきましては、以前御説明したとおり、上限を50ポイントにいたしております。1ポイントを100円相当で計算します。ですから、50ポイントで大体5,000円相当の特典品と交換できるということになります。予算につきましては、当初参加を4,000人程度と見込んで計上してございますけれども、そのあたりは今後状況を見ながら、御要望がございましたように1万円でもいいよというような御意見を以前いただいたことがありますが、そういったことも来年度以降でまた検討はさせていただきたいと考えております。

○橋本委員 平成28年度の目玉事業や大型事業がめじろ押しの中で、このびぜんポイントは、余り事前のPRが不足しとんじゃないかと。もっと大々的にやって、参加者をふやすというようにせんと、せっかくやるのに何かしぼんだようなことをやられてもよくないんじゃないかなと、もっとPRをして、参加者をふやすように努力してほしいんですけれども、いかがでしょうか。

○山本保健課長 この議会で予算を承認していただければ、5月から広報をさせていただき、今現在ロゴ等も検討しておりますので、これからしっかりと周知をしていきたいと思っております。

○橋本委員 予算が認められてからでないと広報できんということであるならば、もっと早くにこういうことをやるんだということで、予算は認められなくても、まだ認可されなくても、大々的に市民に対してPRをしていくというようなことや、例えば新聞報道でもほかの事業は結構出てくるんですけど、これが全然出てこんのですね。そこら辺、もっと市長にどんどん言うてもらおうとか、それから施政方針でももっと大きく取り上げてもらおうとかしないと、私が感じるのは、ほかのものが目立ってちょっと埋没しとんじゃないかなというふうに思うんですけれども、いかがでしょうか。

○山本保健課長 委員の言われるとおり、事前のPR等はまだ積極的には行っておりません。で

すから、先ほど言いましたように、今後しっかりPRをし、参加の登録者をふやしていきたいと考えておりますので、御理解いただきたいと思ひます。

○**星野副主査** 同じところなんです、この健康ポイント制度を実施することでどれぐらいの効果、費用対効果が出せるという計算でしょうか。

○**山本保健課長** この制度の効果でございますけれども、はっきりと言ひましてなかなか数字では示せない部分がございます。数字で示せる部分と言へば、例えば保健課でいひますと、特定健診であったりがん検診をしていただければポイントをつけるといったようなこともございますので、そういったところでは受診率という形で評価ができるかなと思ひております。それ以外の部分ではなかなか数字的な評価ができるというのは難しいところもあるかと思ひますけれども、我々としましては子供からお年寄りの方まで、あらゆる方に健康に関心を持ってもらいたいと、自分の健康は自分でつくるんだと、計画書の中にもあるんですけれども、そういったことを意識してもらいたいということで頑張っていきたいと思ひておりますので、御理解いただきたいと思ひます。

○**星野副主査** この記念品等1、195万円のうち健康ポイント制度は1、126万8、000円で、もう一つ紛れたように図書カード、妊婦祝い品というものが上がっていますが、これは今年度も実施して、もらわれた方に好評だったから来年度も実施しようということなんですか。

○**山本保健課長** この件につきましては、妊婦さんに対し母子手帳を交付する際に、引き続きお渡ししていこうということで今年度からの引き続きの事業ということでございます。これにつきましては備前市まち・ひと・しごと総合戦略の中に次世代育成支援で妊婦への図書カードの配布をするという計画が盛り込まれておりますので、この計画に基づき実践させていただくものでございます。

○**鶴川主査** ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、114ページから117ページ、2目予防費、11節需用費から20節扶助費までで御質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、116ページから119ページ、3目環境衛生費、1節報酬から28節繰出金まで、全般で御質疑ございませんか。

○**立川委員** 15節工事請負費、斎場火葬炉改修工事2、150万円が上がっているんですが、地元への説明はもうされたんでしょうか。

それと、あの進入路について何とかありませんかというお話をよく聞くんで、その辺ひっくるめて建物の周り、何かもう最期に焼かれるのに鬱蒼な感じがして、周辺整備なんかも考えておられるのかどうかを3点お尋ねします。

○**野道環境課長** 斎場の火葬炉改修工事でございますが、まだ地元とかにはその話はお持ちして

はいません。基本的に、毎年行っている定期改修、プラスチックの大型化とか、それから燃料をガスにかえるというようなことをやりますので、特に地元には御相談はさせていただいてはいないです。

進入路のほうはちょっとまだといいますか、考えてはいないです。周辺なんですけど、木が生い茂ったということだと思うんですけど、今年度1人斎場専門というんじゃないんですけど、環境センターの職員が出向いてかなり伐採をして、かなり明るくはなっております。剪定等を冬場にやっておりますので、若干きれいになっているかと思えます。進入路はまだ考えてないです。

○立川委員 せっかく地元もあることですし、こそこそとするんじゃなくて、説明されたほうがいいように思うんですが。後で何かいろんな問題が出てきてもと思うんですが、極力そういうコンセンサスが要るものは、されてからしたらどうかと思うんですけど。

それと、進入路ですが、最期焼きに行って事故起こした、突っ込まれたという話をちょこちょこ聞くんですよ。だから、それもあわせて本当に周辺整備というんですか、最期にみんなで行くわけじゃないですか。最期はすんなり行きたいような気がするんですが、いかがでしょうか。

○野道環境課長 言われるとおり、ちょっと道が建設当時からそのままになっていますので、かなり傷んできているのはあります。そちらも考えたいとは思っております。植え込みのほうなんですけど、先ほど言いましたように大分手は入れましたので、少しは明るくなっていると思いますが、何とかやりたいと思います。

○立川委員 よろしくをお願いします。

○鶴川主査 ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、118ページから121ページ、4目公害対策費、1節報酬から27節公課費まで、公害対策費全般で御質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、120ページ、121ページ、2項清掃費、1目清掃総務費で御質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、122ページから125ページ、2目塵芥処理費、4節共済費から27節公課費まで御質疑ございませんか。

○守井委員 クリーンセンター備前の焼却施設の改修工事ですが、全体の改修計画も含めて、事業計画を説明していただけたらありがたいんですが。

○野道環境課長 クリーンセンターの工事につきまして、きょう報告はさせていただこうと思っておりましたが、28年度分の工事費を計上させていただいております。進捗といいますか、計画なんですけど、まず昨年6月、コンサルタント業者と炉の長寿命化計画を作成。それから補助金に向けての循環型社会形成推進地域計画の作成とか、それから実際の発注の仕様、こういったも

のを作成していただいております。

改修の内容につきましてですが、燃焼炉や排ガス処理設備、受入供給施設など傷みの激しい主要部分の完全な更新を行うと。比較的傷んでいません建屋、煙突、こういったものはそのまま使用するという事としております。ざっと見積もった金額を工事の施工年度に振り分けまして、今年度の予算書のほうにあります。継続費に計上させていただきます。

今後のスケジュールですが、現在生活環境影響調査、いわゆる環境アセスメントの縦覧がございまして、その後新年度に入りまして入札の準備、8月ごろに入札ができたかと考えております。落札業者につきまして、9月の定例会で承認をいただけたかと考えております。その後実施設計を行いまして、来年度末あたりから炉の工場制作、それから片炉を着工というような形で片炉ずつの工事を行っていく予定としております。29年度に入りまして、11月ごろから第2炉の着工をしまして、30年6月に試験運転、性能検査等を行いまして、9月から供用開始をするような計画になっております。大体スケジュールとか計画はそんな感じになっております。

○**鶴川主査** ほかに。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようですのでこの際暫時休憩します。

午後2時22分 休憩

午後2時38分 再開

○**鶴川主査** 休憩前に引き続き分科会を再開いたします。

154ページをお開きください。

8款土木費、6項住宅費、2目住宅新築資金等貸付事業費で御質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、172ページをお開きください。

10款教育費、6項社会教育費、1目社会教育総務費で御質疑ございませんか。この節の説明についても、別紙をごらんください。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

じゃあ、次に184ページをお開きください。

10款教育費、7項保健体育費、1目保健体育総務費、1節報酬から23節公課費まで御質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、186、187ページ、2目体育施設費、7節賃金から19節負担金補助及び交付金まで御質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、188ページ、10款教育費、幼稚園費の廃目とあわせて190、191ページ、13款諸支出金、2項基金費、1目積立金で御質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、7ページをお開きください。

第2表継続費、3款民生費、4款衛生費、これら全般で御質疑ございませんか。

○橋本委員 先ほども単年度の方で質疑があったんですが、この継続費で衛生費、清掃費のクリーンセンター備前基幹的設備改良工事14億1,524万7,000円、平成28年から30年度の3カ年でこういった予算消化をしていくということなんですが、これによって当時八木山地区と2年ほど前ですか、協定書を結んで継続的にあの地が利用できるようになったということで大変喜んでいますが。これらの費用をかけることによって向こう何年、あの地でごみが処理できるのか。そこら辺がわかれば教えていただきたいです。

○野道環境課長 まず、設備自体のお話になるんですけど、新しい設備になりまして15年は使用が可能となっております。一応、地元との話でも対策費、その間で必要なものについて振興費として予算をつけさせていただくような形にお話はさせていただいております。

○橋本委員 地元対策費は別として、このクリーンセンター備前の設備の改良工事にトータルの14億1,500万円、その上の設計とかもろもろを含めるともっと高くなるんです。つまりかなりのお金を投入しますよね。それでもって保証される期間は向こう15年と、これが完了してから、平成30年度に工事が完了してから15年間は使えると。それ以上については、また地元と協議を要するという認識しておけばよろしいのでしょうか。

○野道環境課長 そうです。この改良工事で基幹的な部分、こちらはもう十分もちますので、15年が経過する前にまた地元の方たちと協議をさせていただいて、その先はどうするかということをもた話をする必要があるかと思っております。

○橋本委員 できるだけここでこれだけの金額を投入しようという計画を実施されるわけですから、15年と言わず、継続して同地が利用できるようにひとつ執行部のほうで地元と協議をしていながら、必要に応じて定期的な補修費は計上するにしても、本当に新設に近い金額を投入するような計画なんで、ぜひともそこら辺は長続きがするようにひとつお願いをしておけたらと思っております。

○野道環境課長 そのようにできるだけ延命化を図りたいと考えております。

○橋本委員 よろしくお願ひします。

○鵜川主査 ほかにございませんか。

○森本委員 伊部地区の幼保一体施設なんですけど、28年度はどこまで整備を進められますか。

○今脇子育て支援課長 伊部の幼保一体型施設整備につきましては、現在も設計業者と随意契約を予定しておりまして、地元のPTA等の方とも昨年も若干のお話をさせていただいております。その中で、新年度また役員の方がかわられますので、本格的に新しい役員の方にまた出させていただいて設計について協議を進めていきたいと思っております。ここに上がっておりますよう

に、工事と、それから設計監理でございますけども、これは継続費ということで28、29年度と上げております。現実的には30年4月の開園までにとということで考えておりますので、この2年間の年割の額の中で進めていきたいなと思っておりますけども、設計が吉永のものをベースに保護者の方と早目に話を進めていきますので、若干早くは進められるのかなというふうに思っておりますけども、ただし更地のところに建てる吉永とは若干違いまして、運営をしながらの建築ということになります。そのあたり安全・安心を図りながら進めていくということで、そのあたりのところは慎重に話を進めていきたいと思っておりますが、27年から一応着手になっておりますけども、この28年度中で設計して工事に着手し、29年の秋ごろまでには完成をしたいと考えております。

○橋本委員 伊部の地区幼保一体型の施設整備工事で1点だけ確認をしたいんですが、これももう相当、7億2,000万円ということで大金を投入する計画です。確認事項は、これによって幼稚園も保育園も統廃合というようなことは一切考えはなしで、伊部にある幼稚園と殿土井保育園を合体させるだけということで認識しておったらよろしいのでしょうか。

○今脇子育て支援課長 現場は、殿土井保育園と伊部幼稚園が隣接している場所なんですけども、昨年5月に区会にお話をしたときには、その時点で伊部保育園も合わせたもの、要するに伊部地区の認定こども園ということでお話を出させていただいております。その際に、伊部保育園については国道であったり、赤穂線であったりをまたいでということで、距離的なものもありますし、そういうところをまたいで来ないといけないということで、殿土井保育園や伊部幼稚園に比べたらやはり一番困る方が多いんじゃないかということがありますので、そのあたりも慎重に考えるよう区会からのお話もございました。そういうことで、跡地利用も含めて現在検討のほうをしております。

○橋本委員 それじゃあ、保育園は殿土井と伊部保育園とを一緒にして、今度の幼保一体型施設のほうに持っていくというふうに、確認なんですけども、それでよろしいんですね。

○今脇子育て支援課長 3園での認定こども園というふうに考えております。

○鶴川主査 ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、8ページをお開きください。

第3表債務負担行為の事項の中の2段目から8段目の7項目について御質疑ございませんか。固定資産税宅地路線価付設に活用する標準的画地比準評価更新業務委託から結核検診健康診断事業までで御質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

歳入歳出、議案全体で御質疑漏れはございませんか。

○立川委員 125ページ、衛生費の清掃費の19節清掃施設地元振興事業補助金で961万2,000円の内容を教えてください。

○野道環境課長　こちらは今先ほどお話のありましたクリーンセンターの地元の振興費という、協力金のような形のものですが、八木山の下地区からの要望がございました共聴施設の改修を行う予定となっております。共聴施設、かなりケーブルとかが傷んでいるということで、そちらをさせていただくようになっていきます。

○立川委員　じゃあ、全額という解釈でよろしいでしょうか。

○野道環境課長　そのとおりです。

○鶴川主査　ほかにございませんか。

○星野副主査　108ページの幼保一体型施設整備費で伊部のこども園と日生地区の日生幼稚園、日生保育園、既存施設を改修して一体化するという費用ですが、日生の一体化というのは28年度からこども園でやっていきたいというようなニュアンスで答弁があったと思うんですが、ここまでおけている理由は何なんでしょうか。

○今脇子育て支援課長　おけているという認識は余りないんですけども、随意契約でございますけども、予定どおり設計の業者も決まりまして、現在設計の協議に入っています。庁内でも市の建築の担当と今月も2回ぐらいの会合を予定しております。また、先ほどと話が同じになるんですけども、日生のPTA等の方とも去年から協議はしておりますけども、新年度また役員が変わられますので、これもこの間園長会で新しい役員さんの募集といたしますか、お願いをしております。新しい役員の方と設計を進めていきます。ただ、設計といたしましても新築ではなくて、つなぎの部分と、それからどのあたりを改修していくかというところのお話になります。どちらかと言いますと、保護者の方も入っていただきますが、園長先生とのお話のほうが今回は濃いのかなというお話でもさせていただいております。そういう格好で、夏ごろぐらいまでに設計ができれば、工事の発注に入っていったと考えております。以前に三石の認定こども園をしたときのスケジュールと同じように考えておりますので、特段おけるとは余り考えてないんですけども、そういう形で間に合わせていきたいと思っております。

○鶴川主査　ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

議案全体で御質疑漏れはございません。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようですので、議案第1号平成28年度備前市一般会計予算、市民生活部、保健福祉部関係についての質疑を終結してよろしいか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

以上で議案第1号平成28年度備前市一般会計予算についての市民生活部、保健福祉部関係の審査を終了いたします。

午後2時54分 閉会